

釧路市まち・ひと・しごと創生総合戦略（素案）からの修正点

ページ等	総合戦略（素案）	総合戦略（案）
P17 表	(S2/平成72年(2060)年) 12.9万人	(S2/平成72年(2060)年) 13.0万人
P17 図表18	(S2/平成72年(2060)年) 12.9万人	(S2/平成72年(2060)年) 13.0万人
P22 8行目	本市の人口減少は、自然減よりも社会減の影響が大きく、 出生率の向上や子育て環境の充実などにより「自然減」に歯止めをかけるのはもちろんのこと、特に「社会減」に歯止めをかけることが最も重要であり、子どもを生み育てたいという希望を持つ若い世代に釧路に定着していただくため、 これまで釧路市が進めてきた「域内循環」や「外から稼ぐ」取組の一層の推進などにより地域経済の基盤を強化し、雇用機会の拡大を図るとともに、安全・安心なまちづくりの推進などにより 社会減の抑制 を図ります。あわせて、この釧路にたくさんの人に来てもらい、住んでもらえるよう、取組を進めます。	本市の人口減少は、自然減よりも社会減の影響が大きく、子育て環境の充実など、 出生率の向上に向けた取組 はもちろんのこと、特に「社会減」に歯止めをかけ、子どもを生み育てたいという希望を持つ若い世代 (以下、「親になる世代」という。) に釧路に定着していただくことが、 急激な人口減少に歯止めをかける上で最も重要であり、 これまで釧路市が進めてきた「域内循環」や「外から稼ぐ」取組の一層の推進などにより地域経済の基盤を強化し、雇用機会の拡大を図るとともに、安全・安心なまちづくりの推進などにより 親になる世代の定着 を図ります。あわせて、この釧路にたくさんの人に来てもらい、住んでもらえるよう、取組を進めます。
P23 14行目	社会減を食い止めていくことが重要です。	親になる世代を確保することが重要です。
P23 2(2)	「社会減」への対策が最も重要であるとの認識に立ち、「域内循環」と「外から稼ぐ」取組の推進などにより力強い経済基盤を構築し、地域経済のプラス成長と雇用の創出などを図ります。	「域内循環」と「外から稼ぐ」取組の推進などにより、力強い経済基盤を構築し雇用の創出などを図り、親になる世代を確保して急激な人口減少に歯止めをかけます。
P24 7行目	若い世代が地域産業を支える人材となれるよう、試験研究機関などとの連携により、	若い世代が地域産業を支える人材となれるよう、 高等教育機関や 試験研究機関などとの連携により、
P24 21行目	高等教育機関の連携による学生の活動拠点づくり	高等教育機関の連携による学生の 地域 活動拠点づくり
P24 22行目	コミュニティ・スクールの 活用推進	コミュニティスクールの 推進

ページ等	総合戦略（素案）	総合戦略（案）
P25 8行目	快適な都市空間の形成を目指します。	魅力ある 快適な都市空間の形成を目指します。
P27 ①イ	・生乳生産量: 72,174t(H32年) [現状値:67,754t(H26年)]	・生乳生産量: 72,174t(H32年) [現状値:67,755t(H26年)]
P30 ⑦ア	地域産業を支える人材の確保・育成を図るため、試験研究機関などとの連携により、	地域産業を支える人材の確保・育成を図るため、 高等教育機関 や試験研究機関などとの連携により、
P31 (2)	・長期滞在 件数 : 443 人(H31年度) [現状値: 295 人(H26年度)]	・長期滞在 者数 : 1,200 人(H31年度) [現状値: 854 人(H26年度)] ※北海道が取りまとめる『北海道体験移住「ちょっと暮らし」』とその他ツアーの実績値の合算
P31 ①イ	・滞在者数: 443 人(H31年度) [現状値: 295 人(H26年度)]	・ 長期 滞在者数: 1,200 人(H31年度) [現状値: 854 人(H26年度)]
P32 ②ア	●高等教育機関の連携による学生の活動拠点づくり【新】	●高等教育機関の連携による学生の 地域 活動拠点づくり【新】
P35 ②エ	・健診おたすけプランによる託児サービスにより健診受診を希望した人数: 20%増 [現状値:なし]	・健診おたすけプランによる託児サービスにより健診受診を希望した人数: 20%増(対H27年度比)
P36 ③ア	・子どもの不読書(1か月に1冊も本を読まない)割合: 10%低減 [現状値:小学4～6年生:11.2%、中学生:22.6%、高校生:58.1%(H27年度)]	・子どもの不読書(1か月に1冊も本を読まない)割合: 小学4～6年生:10% [現状値11.2%(H27年度)] 中学生:20% [現状値22.6%(H27年度)] 高校生:52% [現状値58.1%(H27年度)]
P37 ③ウ	コミュニティ・スクール 活用の推進	コミュニティスクールの 推進
P38 ④ウ	・障がい児保育実施園:	・障がい児保育実施園 数 :
P39 (2)	・特別養護老人ホーム定員数: 790 人	・特別養護老人ホーム定員数: 819 人
P40 ②ア	●新しい総合事業に係る生活支援・介護予防サービスの提供体制推進事業	●新しい総合事業に係る生活支援・介護予防サービスの提供体制推進事業 【新】
P43 (1)		人口減少等により増加している空家等の適切な管理と様々な用途への活用を促進します。

ページ等	総合戦略（素案）	総合戦略（案）
P43 (2)	・人口： 13万7 千人(H32 年度)	・人口： 16万2 千人(H32 年)
P43 ②ア	地域公共交通形成計画の策定【新】	地域公共交通 網 形成計画の策定【新】
P44 ④ア		④空家等対策の推進 ア 空家等対策の推進 「空家等対策計画」を策定し、空家等の適切な管理と様々な用途への活用を促進する。 【具体的な事業】 ・空家等対策計画の策定【新】 (KPI) ・計画策定進捗率： 100% 〔現状値：なし〕
P44 ⑤	④ 東北海道の中核都市としての拠点性の向上	⑤ 東北海道の中核都市としての拠点性の向上
P44 ⑤ア	・釧路港貨物取扱量： 1,660万t 〔現状値：1,552万t(H2 6 年)〕	・釧路港貨物取扱量： 1,660万t(H30年代後半) 〔現状値：1,552万t(H2 5 年)〕
P44 ⑤ア	・釧路空港乗降客数 10%増(H26年度対比)	・釧路空港乗降客数： 74.6万人(H31年度)〔現状値：67.3万人(H26年度)〕
P44 ⑥	⑤ 定住自立圏等の取組の推進	⑥ 定住自立圏等の取組の推進